

検討会報告書案のイメージ（履修すべき科目及び到達目標）

大学又は養成所で履修すべき科目

(1) 基礎分野

- ① 動物形態機能学（〇〇時間）
- ②

(2) 応用分野

- ① 動物看護学概論（〇〇時間）
- ②

(3) 臨床分野

- ① 動物内科看護学（〇〇時間）
- ②

(4) 実習

- ① 動物内科看護学実習（〇〇時間）
- ②

各科目の到達目標（例：動物内科看護学）

概要（全体目標）

愛玩動物の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血、投薬、輸液、輸血などについて理解する。

到達目標

1. 健康の保持・増進
 - 1) 健康診断の内容・目的を理解する
 - 2)
2. 診療補助に必要な技術
 - 1) 診療における愛玩動物看護師の役割を理解する
 - 2)
3.